

神奈川県議会議員

# たかはし 栄一郎



## かながわ自民党 新人議員の 県政レポート

発行所  
たかはし栄一郎事務所  
横浜市保土ヶ谷区川辺町6星川プラザマンション1F  
電話:045-337-1234 <http://takahashi.eco.to>

新年度がスタートしました。私にとっては3年目の県政です。  
今年度も自民党県議団の一員として、また保土ヶ谷の皆様と県行政をつなぐ懸け橋として一步一步活動をしていきたいと思ひます。今回の県政レポートは、昨年度中の県議会での活動でお伝えしきれなかった委員会での活動報告を中心としてお届けいたします。

### 3月の予算委員会において東部方面線事業について質問をしました

神奈川東部方面線事業は、相鉄の西谷駅からJR東海道貨物線横浜羽沢駅付近までの約2.7キロを新設し、JR線に接続する相鉄JR直通線と、横浜羽沢駅付近から新横浜駅付近を經由して東急東横線日吉駅までの約10キロを新設し、東急線へと接続する相鉄東急直通線の2つの路線で構成されています。

神奈川県でも24年度補正予算で14億8,200万円、そして25年度当初予算でも3億4,000万円という予算を計上しています。

相鉄JR直通線は平成27年4月開業予定で事業が進められていますが、現在の進捗状況と神奈川県の関わり方について質問をしました。



\*\*\*\*\*

**高橋** 東部方面線事業の目的は？また今回計上した予算で具体的にどのような事業を行うのか？

**答弁者** この事業は県中央部や横浜市西部と東京区部との広域的な鉄道ネットワークの形成・速達性の向上による時間の短縮、乗換回数の減少、また沿線地域の活性化等が図られることにより、県民の利便性の向上が期待されている。  
今回の予算において実施する主な事業としては、相鉄JR直通線では西谷駅付近や羽沢駅付近における用地買収、更には西谷駅～羽沢駅間を結ぶトンネル工事などを実施する予定。相鉄東急直通線では、新横浜駅の新設に向けた準備工事などを実施予定。

**高橋** 東部方面線によって沿線の企業活動等にどのような影響があると考えられているのか？

**答弁者** 鉄道や道路などの交通基盤が整備されると利便性の向上に伴って人やモノの移動が活発化するのて産業活動全般に好影響を与える。東部方面線が開通することにより都心から相模鉄道沿線への利便性が向上するので企業活動がより活発化するとともに東京と比較して廉価な県内地域への事業所や研究所などの立地が期待できる。  
こうしたメリットを最大限に生かして企業誘致などに取り組んでいく。

**高橋** 県内のロボット特区などとも連携して好影響となると期待している。現在の進捗状況は？

**答弁者** 平成24年度末における事業費ベースの進捗率は、相鉄JR直通線については約52%、相鉄東急直通線については約5%、神奈川東部方面線全体としては約17%となっている。

高橋

数字を聞いても分かり難い、平成27年4月開業予定となっているが間に合うのか？

整備主体である鉄道運輸機構からは、さまざまな課題があるという話を受けている。  
こうした大規模な事業では計画通り進捗をさせるということはなかなか難しいと感じている。  
しかし関係者一丸となって現在事業に取り組んでいる。



答弁者

高橋

はっきりとした答弁がなされない状況であるが、神奈川県も事業費683億円の9分の1、約76億円の支出をしているので、作業の進捗状況を把握するということを普通は考えなければいけないと思う。今の答弁だと「遅れる」という様な認識だと私は受け取っているが、現状は2年後の開業予定を信じ沿線地域の方々や西谷・羽沢駅周辺地域の方々は開業に向けてカウントダウンが始まっている。当然、利用者の期待もあり開通に向けて地域の活性化、まちづくり等様々な取組みがなされていると思う。  
遅れるのであればどのくらい遅れるのか地域の方々には示さなければならない。こういった場できちんと答えられるように、進捗状況は把握をしていただきたい。  
事業が遅れるという状況のなかで、どこに問題点があるのか伺いたい。

答弁者

相鉄JR直通線において、相鉄線の西谷駅付近や横浜羽沢駅付近の用地取得に一部難航している箇所があると聞いている。また、JR線への接続にあたりJR貨物との協議であるとか、相鉄西谷駅付近における踏切除去に伴う代替施設への地元調整といったものに日時を要していると聞いている。  
相鉄東急直通線においては現時点で事業実施に係る課題は聞いていない。



高橋

明確な数字の答弁が頂けないが、2年か3年か大幅に遅れるというような話を聞いている。工事が遅れると当然様々な経費が余計にかかる。そのうち9分の1は県が負担をしなければいけない。今、様々な助成金・補助金が見直しをされているなかで、単に事業費が膨らんだからといって、県としてすんなりと費用を負担する訳にはいかない状況だ。工期の短縮は、すなわち事業費の短縮にもつながるので、そういった工夫も踏まえた対応をしていただきたい。  
東部方面線完成には神奈川県が物心両面にわたっての力強い支援が必要だと考えるが、知事のこの事業に対する支援体制を伺う。

知事

神奈川東部方面線事業は大規模事業であり関係機関が多岐にわたるので、これまでも国・県・横浜市及び鉄道事業者一同に会する連絡調整の場を設けて課題解決に取り組んできた。  
今後も国・横浜市および関係機関と連携しながら着実な事業進展が図れるようしっかり取り組んでいく。



高橋

多くの方々が完成を大変首を長くして待っている事業である。そして、なかには将来駅周辺が便利になるということを承知しながらも事業の為に立ち退きをされて、長らく住んだ家を、そして長く住んだ町を離れる、そういった方々の存在もあるということを忘れずに事業の早期完成に向けて、これからも努力をしていただきたい。

その後・・・3月11日の予算委員会において具体的な遅れの期限等の答弁はありませんでしたが、  
4月23日付で**平成27年4月開業予定を平成30年度へと3年延期する**と正式に発表しました。

この予算委員会の模様は、3月21日のテレビ神奈川で放送されました。  
現在、神奈川県議会のホームページからも録画動画をご覧いただくことができます。  
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/gikai/p80286.html>

# アフリカ開発会議 (TICADV)について質問をしました

高橋

アフリカ開発会議は日本政府、国連や世界銀行が共催し開催される、なぜアフリカから遠く離れた日本で行われるのか？

答弁者

高い成長率や豊富な鉱物資源などアフリカ諸国は日本にとって戦略的に重要な地域。政府は外交政策上、アフリカ開発会議の開催を通じ支援している。

高橋

本県でも様々な国際交流が行われている事は承知している。今まで行われたアフリカとの交流事業を聞きたい。

答弁者

開発途上国などから技術習得の人材育成を行い、アフリカから10ヶ国39名を受け入れてきた。ルワンダからの6名の研修生は義肢の制作技術を学び紛争や病気、事故などで手や足に障害を持つ方々の支援に寄与した。

高橋

アフリカは貧困や紛争、難民の問題、疫病や飢餓等様々な問題も多く抱えている。明るい光の部分と影の部分、両方を理解することが正しい国際理解の促進につながると考える。本県はどの様な取り組みを行っているのか？

答弁者

国際社会が解決すべき様々な課題をこの機会に県民の皆様を知って頂きたいと思っている。県内各地域を巡回する写真展示などを考えている。またアフリカの方々と神奈川の若者が直接ふれ合える場を設け、語らいの中でそれぞれの理解が進むような形を工夫したい。

高橋

知事が海外で行うトップセールスも大切だが今回のアフリカ開発会議には首脳や首相などその国のリーダー、言うなればトップバイヤーが大勢来県する。その機を捉え本県中小企業が持つ高い技術力を発信する取り組みが必要と考えるが？

答弁者

本県もこの機会を利用しアフリカビジネスに挑戦する県内中小企業を支援し、アフリカとの経済交流の促進に努める。

高橋

本年1月アルジェリアで日本企業が標的となる悲しい事件が起こった。テロの被害に遭った国、そして犠牲となった企業の本社から数百メートルしか離れていない会場で行われる今回のアフリカ開発会議は過去4回の会議とは違った意義深い会議になると思う。アフリカ開発会議成功に向けた知事の取り組み、思いを伺う。

知事

ご指摘のとおり今回のアフリカ開発会議には特別な意味があると私も思っている。会議の中でも国際的な連携によって紛争やテロの防止など平和に向けた実りある議論を期待している。本県としても、この神奈川から世界の安全とテロ根絶に向けた平和への特別なメッセージを効果的に発信できるよう国に働きかけ、準備を進めている。

## たかはし栄一郎 県政報告会開催中！

ご近所やお友達など少人数で集まって、お茶を飲みながら高橋栄一郎とお話しませんか？  
神奈川県政での出来事・現状などもお話しさせていただきながら、皆さんの様々なご要望にお応えできればと思います。  
ぜひ皆さんの話を聞かせてください。  
5人程度からでも伺います。  
機会を設けてくださる方は事務所までぜひご連絡ください♪



県政に対する皆様のご要望をお待ちしております!!

↓ご意見ご要望はこちらまで↓

たかはし栄一郎事務所

TEL:045-337-1234

FAX:045-337-1243

✉: [takahashi.eiichirou@sky.plala.or.jp](mailto:takahashi.eiichirou@sky.plala.or.jp)



# 第5回アフリカ開発会議への取組みについて



アフリカ開発会議(TICAD)とは、日本政府が国連、国連開発計画(UNDP)、世界銀行、アフリカ連合委員会(AUC)と共催するアフリカの開発をテーマとする国際的な政策フォーラムです。第4回アフリカ開発会議にはアフリカの41名の国家元首・首脳級を含む51か国や、34カ国のアジア・欧米諸国、74の国際機関などの代表、民間セクターやNGO等市民社会の代表等3000名以上が参加した大規模な国際会議となりました。第5回アフリカ開発会議は2013年6月1日から3日まで横浜で開催されます。



## アフリカ開発会議を横浜で開催する意義

横浜の知名度

U P ↑

経済効果

U P ↑

アフリカを身近に  
感じるチャンス。

本会議では、神奈川県としてアフリカ開発会議にむけてどのように取組むのか知事に尋ね、様々なイベントを通して本県の魅力がしっかりと伝わるように取組んでいく、と力強い答弁を得ました。

その上で私としては、産業や観光など、双方の地域においてWin-Winの関係を構築することも大切ですが、『貧困や食糧難、もしくは劣悪な環境下での蔓延する疫病等、アフリカが抱える様々な解決すべき課題に関して、ぜひ日本人に注目して頂きたい』という、伊藤誠TICADV担当大添え、そういった工夫を会議開催に向けてしてもらおうよう、要望をしました。

## 知ってる？アフリカのこと・・・

アフリカは世界のダイヤモンドの65%を産出する資源大国！  
ボツワナや南アフリカには多くのダイヤモンド鉱山が。  
豊かな資源がアフリカの経済成長率を支えているんだよ。



### アフリカ大陸DATA

人口／10億3100万人(日本の約8倍) 面積／3026万km<sup>2</sup>(日本の約80倍)

横浜の人口370万人≒リベリア共和国360万人(西アフリカ)

経済成長率は5.8%(2002～2011年)で先進国の約3.5倍の成長率!!

人口増加率も2060年前後から減少していくと予想されるアジアに対して、2050年アフリカ人口は2010年比倍増、20億人を超える見込み。



＊ 横浜に住むアフリカ各国の人々 ＊

32か国から636人が横浜市内に在住(2012年5月末現在)

全国には約12,000人(2011年度末現在)

❖ちなみに❖

ルワンダは女性の国会議員割合が世界で最も高い国(56.3%・2012年6月現在)日本は10.8%で107位

今年5月の横浜はアフリカ月間!

直接アフリカに触れられるイベントがたくさん開催される予定です。

